

会員数 58名 出席者46名 欠席者10名 免除会員5名
欠 席 者 秋山憲・有家・麻田・和泉享・松山・中野昌・大山・飯間・林
大西和-会員

前々回出席率

MARUGAME ROTARY CLUB WEEKLY

会 長 谷本 順三
幹 事 石合 由明
会報委員長 藤井 紀子

お知らせ

- 10月のプログラム
7 (No.1)-会員卓話
14 (No.2)-ガバナー補佐公式訪問
21 (No.3)-米山奨学生卓話
28 (No.4)-ガバナー公式訪問

他RC例会変更

- ニコニコBOX;
祝誕生月
真鍋君 陶國君
祝結婚月
真鍋君 福田君
花岡ガバナー補佐をお迎えて
谷本君 齋賀君 岡田君 横田君
ニアピン頂きました
夏見君

<ニコニコ会計累積/¥97,000>

- がんばるBOX;
早退します
真鍋君 大西信亮君

<がんばる会計累積/¥34,000>

例
会
場
・
事
務
局丸
亀
市
塩
飽
町
48
-
1
丸
亀
プ
ラ
ザ
ビ
ル
5
F

■会長挨拶

皆さんこんにちは、今日は花岡ガバナー補佐と随行員の森崎豊様をお迎えしております。後ほど花岡ガバナー補佐には卓話をいただきます。また、例会後に行われるクラブアッセンブリでは、当クラブの各委員会報告をお聞きいただき、所感をお話させていただきます。

花岡ガバナー補佐は坂出東ロータリークラブに所属されており、毎年4月の合同観桜会ではこれまでもお世話になっております。このような関係で、坂出東ロータリークラブとは特別な関係にあり、今後もガバナー輩出の先輩クラブとして多くの事を教示いただく事になると思います。

さて、コロナの蔓延防止措置の発出により8月、9月の2か月が例会休会とせざるを得ず、皆様には不完全燃焼のような状態で例会開始を待っていただいたと思います。コロナの感染状況がどのようになるか予測できませんが、会場の感染対策に万全を期して慎重に例会は開催したいと思っています。年内は慎重に例会活動を行い、年明け以降は明るい例会や会員皆様方の懇親が深められる事を願っています。表立っての活動は少し自粛せざるをえませんが、年明け以降の善行表彰については今月6日のコミュニティ会長会、12日の市内校長会に表彰者の推薦をお願いに参りました。感染対策により多くの方々の理解を得る活動に関しては積極的な活動を進めてまいりますので、皆様方のご協力をお願い致します。

■会長報告

①新入会員の選考についての報告

■幹事報告

①例会終了後クラブアッセンブリーを開催します。

■委員会報告

①中野会員より、インフルエンザ予防接種、今後のコロナの状況等についてのお話がありました。

■例会事業;ガバナー補佐公式訪問 花岡通子ガバナー補佐様 随行者 森崎豊様 <自己紹介>

こちらのクラブとはご縁があります。2004年、中津万象園でIMを実施したとき、パネリストをさせていただきました。その時は男女共同参画であったと記憶しています。パネリストは男性2人、女性2人でお話をさせていただきました。私にとってはこのような場は初体験でしたが、こうした経験は自分自身の財産になると思ってお受けいたしました。そのときから、大熊会員にはお世話になっております。

私は2000年12月に坂出東ロータリーに入会いたしました。入会后3年目で幹事をやることになりまして、6年目で会長をいたしました。何もわからないままで会長をいたしましたので、その後もロータリーのことは何もわからないまま、古い会員になっておりました。会長という役職は「最終到達点」という気持ちがありましたので、その後は勉強が進んでいきませんでした。いろいろな方々とお会いする事はありました。



(裏へ続く)

最近、ロータリー財団の補助金の制度が変わりました。「未来の夢計画」というシステムができて、補助を活用し国際奉仕活動もしやすくなりました。私はこのルール変更のとき、ロータリー財団の地区委員をしておりましたが、当クラブにおいてもこの資金を活用して、「ベトナムに水道をつくる」活動を実施いたしました。こちらの皆さまにもそういうことをお考えいただければと思います。

私は職業分類では「私学」ということで、坂出で「学校法人花岡学園坂出第一高等学校」、「坂出一高幼稚園」、「放課後児童クラブキャンパス」を運営しております。仕事柄、子供たちと関わることが多いのですが、人の成長が見えることがとても好きで、いつも楽しく仕事をさせていただいております。米山の短期交換留学生の受け入れも4回ほど行っております。

<ガバナー補佐としてのメッセージ>

1つ目、RI会長シェカール・メータ氏のメッセージとして、「Serve to Change Lives」(奉仕しよう、みんなの人生を豊かにするために)があります。ロータリアンというのは世間的にみれば非常に恵まれた地位・環境にある方々です。だからこそ、大変な思いで暮らしている世界の方々に奉仕しましょうということです。コロナ、紛争、飢餓など。奉仕というより、誰かに喜んでいただくことで自分の人生を豊かにしようということです。より多くの方々に喜んでいただく活動をするためにはやはり「数」が必要であり、会員を増やそうというのが基本方針となります。現在117万人の会員を130万人にしようというのが目標です。

2つ目、2670地区ガバナー東邦彦氏のメッセージとして、「成長しようロータリアン」があります。私の例で言えば、会長が終わったら成長が止まってしまうのではなく、今回のようにガバナー補佐という新しい役割が与えられることもあります。大変ではありますが、学びもたくさんあります。ありがたいチャンスをいただいたと感謝しております。

ガバナーの輩出も大変なことであります。なかなか出せない地区もある中で丸亀ロータリークラブは積極的に取り組んでおられることに敬意を表します。まだコロナがどのくらい続くかわかりませんが、オンラインだけでなく、できるだけリアルな場を大切にすべきかと思います。また、こうした例会では会員スピーチを多く実施し、多くの会員に発言の機会をつくった方がよいです。最後に危機委員会からのメッセージとして、ハラスメントにはいかなる場でも注意が必要です。お気をつけください。

以上で私のお話を終わります。ありがとうございました。